

株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定に基づく主な取り組み

福井ブランドの発信に関すること

●地元グルメメニューを通じた学生の学びと町おこし

地元食材やご当地グルメの認知度向上、地域活性化を目的として、株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、武生商工高等学校の生徒と「福井県越前市ご当地グルメ ボルガライス」など3商品の開発・販売を行いました。開発段階から、生徒も試食して意見を反映させる、商品名の検討に参加するなど、積極的に関わり、11月の販売時には、生徒自らが店頭で立ちイベントや販売を行いました。

参加した生徒からは「お客様に声をかけるのは緊張したけれど、買ってくれたときは嬉しかった」、店舗オーナーからは「生徒が頑張ってくれたので、良い思い出になるよう頑張った」といった意見が得られ、双方にとって充実した取組みとなりました。



越前市ご当地グルメ
ボルガライス



福井県ご当地グルメ
ソースカツ丼



ふわとろいちご
カスタード羽二重餅使用



●福井県食材を活用した商品開発・販売

2020年に福井県内でテスト販売を開始した福井県産玄蕎麦使用の越前おろしそばはセブン-イレブンの夏の定番メニューに加わり、現在は新潟・北陸全域にて販売されています。福井梅を使った手巻きおにぎりも好評です。定期的な食材の情報交換を行っていて、魅力的な新商品の開発が進められています。



手巻きおにぎり福井梅
(年間定番商品)



越前おろしそば
(夏の定番商品)

地域の安心・安全に関すること

●特殊詐欺被害防止声掛け訓練

県内でも特殊詐欺被害が急増しています。この被害防止のため、同社、福井県、福井県警の共催で、特殊詐欺が疑われるお客様に対する声掛け訓練を実施しました。電子マネーカードを販売し、ATMを設置している店舗では、店員による声掛けが被害の未然防止に繋がることも多いため、今後も協力をお願いしていきたいと考えています。参加いただいたお店の方からは「訓練と分かっても慌ててしまった。よい経験となった」というお声をいただきました。



特殊詐欺被害防止
声掛け訓練の様子
(セブンイレブン福井栗森町店)